

江差町

道の駅かもめ島 (仮称) 基本計画概要

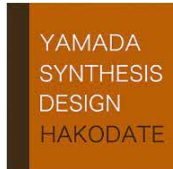
新たな道の駅を手法とした江差町活性化プロジェクトグループ

更新日：2026年4月15日

組織体制

江差町・新たな道の駅を手法とした江差町活性化プロジェクトグループ (コンソーシアム)

設計チーム



(有) オオフル建築
設計事務所

山田総合設計株式会社

建設チーム



株式会社田畑建設



亀田工業株式会社

亀田工業株式会社



タカハシアートプランニング
株式会社

運営チーム



株式会社
アイビック
施設運営 / 管理
体験



アイビック食品
株式会社
飲食 / 物販



SATUDORA
HOLDINGS

サツドラホールディングス
株式会社
店舗間連携 / 日用品

R/R REGIONAL
MARKETING

株式会社
リージョナル
マーケティング
EZOCAデータ活用



株式会社
コンサドーレ
オリジナルグッズ /
スポーツ教室

道の駅 かもめ島 (仮称)

プロジェクト

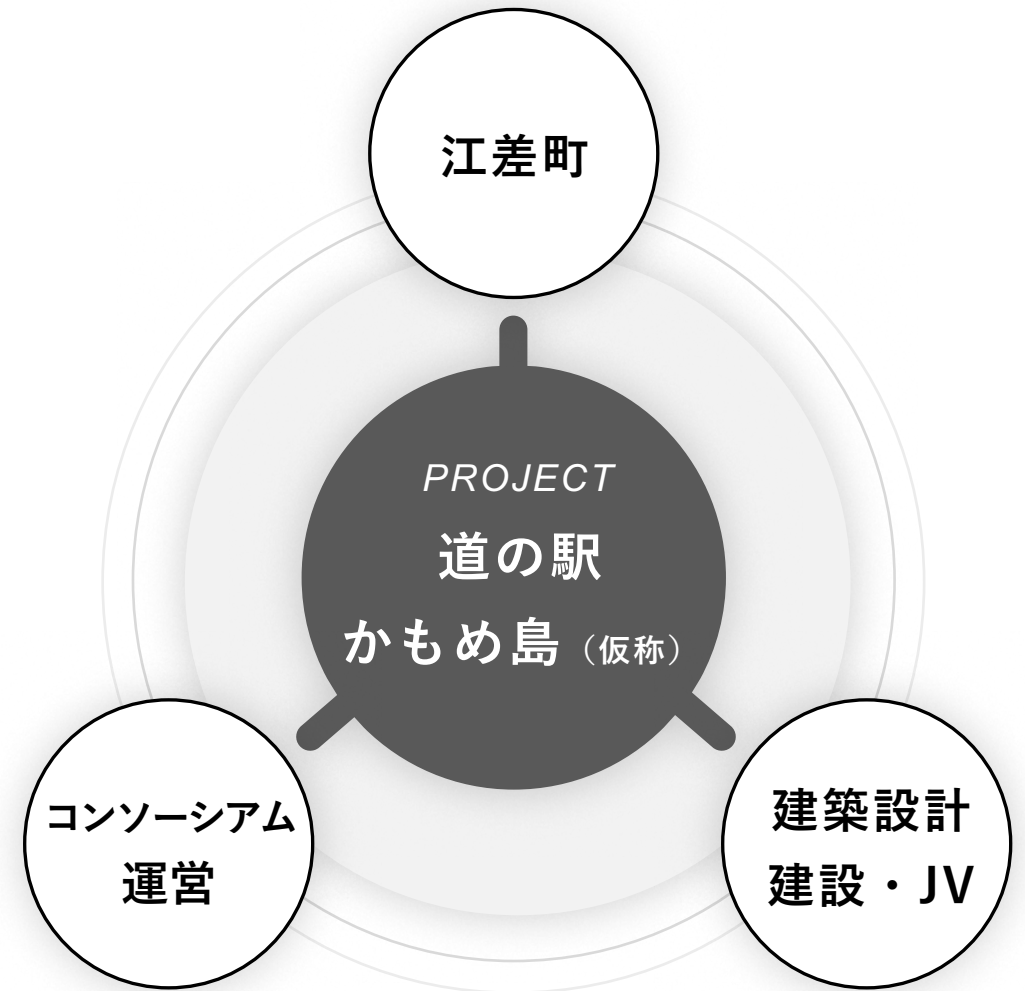
江差町のシンボル「かもめ島」周辺を拠点に新たな道の駅づくりが進行中。

行政、企業、設計者、町民が力をあわせてみんなで未来の拠点を形にしていくプロジェクトを構想しています。

基本構想

基本計画・基本設計

実施設計



CONTENTS

01 | 江差の魅力資源

02 | 観光拠点ロケーション

03 | 施設基本情報

04 | 施設全体図

05 | 道の駅の基本機能

06 | エリア展開図

07 | 子育て交流エリア

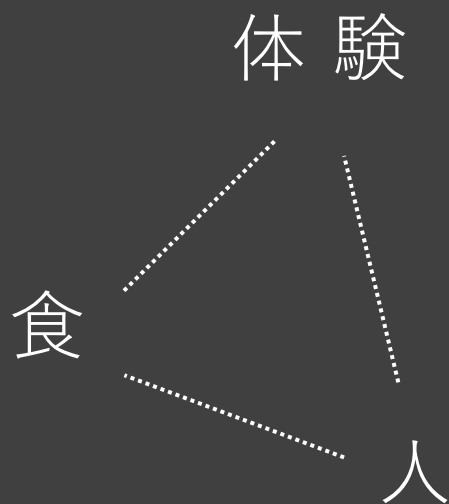
08 | 観光体験エリア

09 | 飲食エリア

10 | 物販エリア

11 | 組織体制

12 | 計画スケジュール



01

江差、時を紡ぐ空間

ニシン漁のかごや和菓子木型など実際に使われてきた道具をモチーフに。古いものに触れながら新しい感覚を味わえる場所。



02

江差、心を寄せる場

380年続く祭りに象徴される人から人へ紡がれる心。かつて交易でみた人々のにぎわいと、子どもから大人まで地域が自然につながる場。



03

江差、旬を味わう台所

かにやサーモン、ニシン、山菜など海と山の恵みと四季を大胆に感じられる食をつくる。地域の食材を活かして新しい食体験に昇華。



04

江差、時を宿すかもめ島

かもめ島での自然体験。波と風が長い年月をかけて彫り上げた造形に朝日と夕日が変化を与える。ここでしか出会えない時間の景色。

古きをたずねて、新しきを知る

江差の歴史と暮らしを未来へ紡ぐ

By studying the old, we learn the new. Weaving ESASHI's history and way of life into the future.

港町の趣き、祭りの心、自然が育む食と風景...

江差が紡いできた歴史文化と、人のいとなみにある古き良きもの。それらに触れる体験に新しさを感じる。

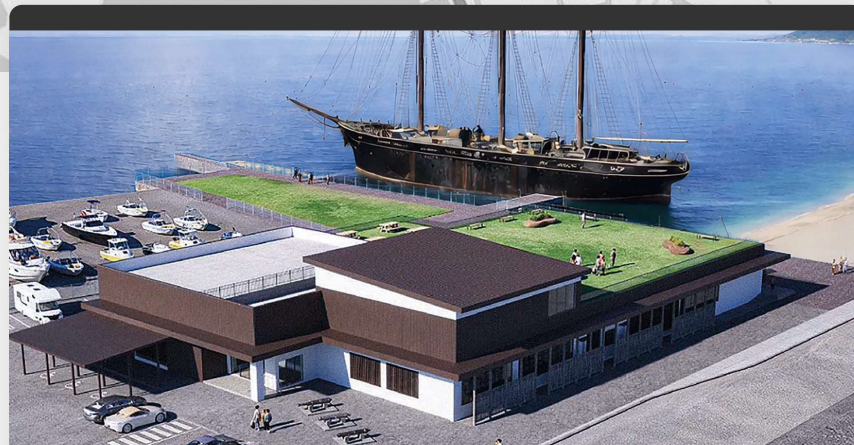
地域とともに育み、訪れる度に発見がある、新しい道の駅です。

観光拠点ロケーション

北前船の係船地跡



かもめ島



道の駅 かもめ島 (仮称)

2027年 6月OPEN予定

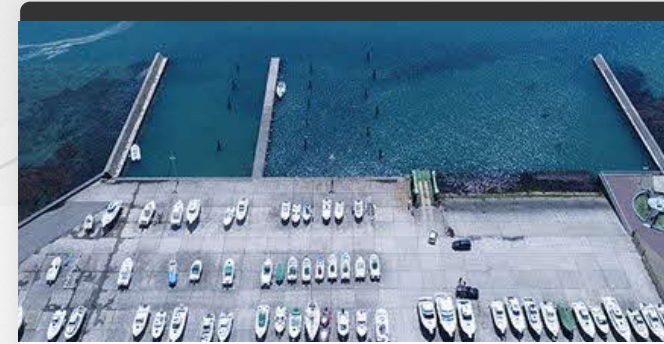


開陽丸記念館

改修予定

江差観光資源

上町・いにしえ街道・姥神大神宮渡御祭など



江差港マリーナ



海釣り公園 (仮称)

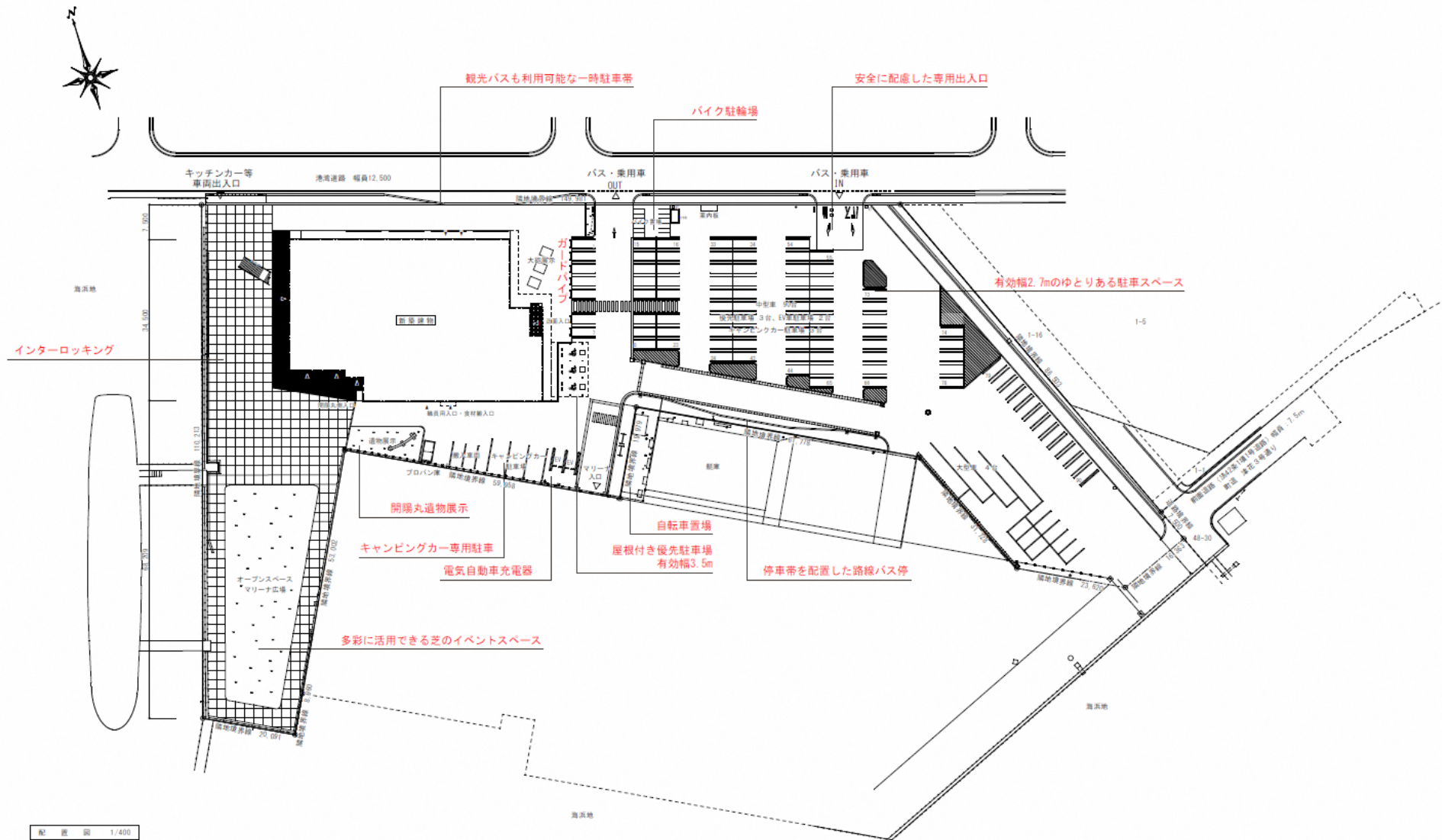
国土交通省釣り文化振興モデル港

施設名 道の駅 かもめ島（仮称）

所在地 北海道檜山郡江差町姥神町 1-10

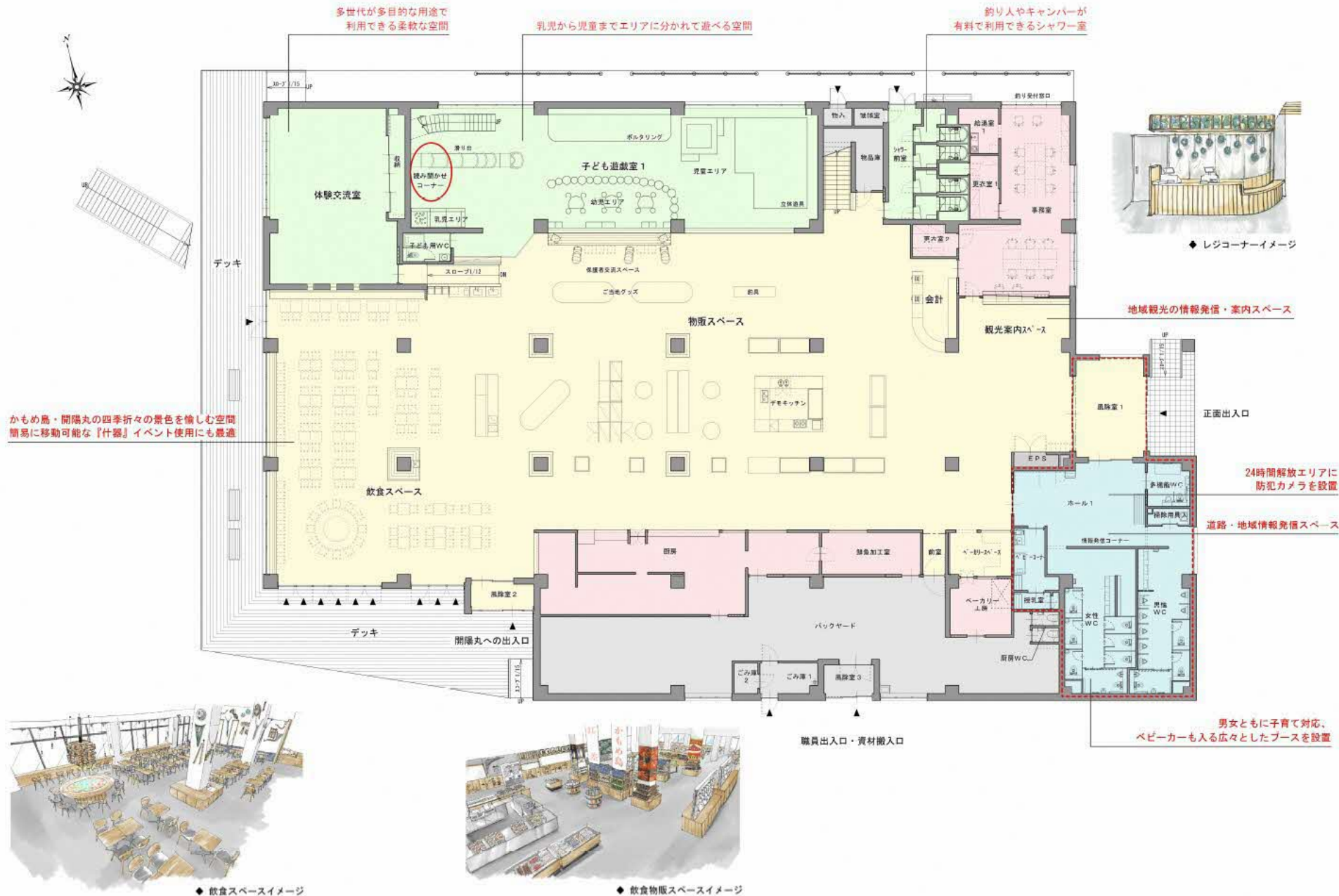
営業時間 8:30～17:30（予定）





配置図 1/400

施設全体図



PROJECT NAME	(仮称)道の駅「かめめ島」整備事業	DRAWING TITLE	1階平面図	No.	GA-02	
	SCALE		(A3) 1:200		DATE	2026.03.18
	DATE		2026.03.18			

施設全体図

鳥瞰パース



子育て交流エリア



物販エリア



道の駅の基本機能

道の駅としての基本機能を整え、24時間利用できるトイレや駐車場、子育て世代にも配慮した設備を中心に、誰もが安心して立ち寄れる環境を整備します。

POINT 01

24時間トイレ

24時間いつでも利用できるトイレを整備。多目的トイレにはオストメイト設備を備え、どなたでも安心して利用できる環境を整えます。

男性用トイレ小便7器/大便3器

女性用トイレ 7室

多目的トイレ：1室

※オストメイト付

POINT 02

子育て対応

男女各トイレには広々とした子育て専用室を設置。そのほかベビーベッドを備えたコーナーや授乳室も整備しています。

ベビーコーナー1室
(ベビーベット・授乳室)

※哺乳専用給湯完備

POINT 03

道路地域情報発信

デジタルサイネージを活用し、道路状況や交通情報、天候情報などを提供します。来訪者の利便性向上を図ります。

道路交通情報

天候情報

地域情報

観光情報

POINT 04

駐車場整備

普通乗用：90台

大型車：4台

バイク：11台

自転車置場有

キャンピングカー専用駐車場

キャンピングカー：3台

※水栓口、100V電源 装備

電気自動車駐車場

電気自動車：2台

※急速充電器 装備

エリア展開図

基本機能のほか、子育て支援、観光案内をはじめ、飲食・物販などの機能を配置。
地域の魅力発信と滞在を生み出し、世代をこえて楽しめる交流拠点を形成します。

01

子育て交流 エリア

身体を育てる
キッズスペース
+ 多目的体験交流室

02

観光案内 エリア

開陽丸や
海釣り体験など
各種受付案内

03

飲食エリア

海を眺めるフードコート

04

物販エリア

地域の特色を活かした商品

+ 付帯設備

災害対策・屋上スペース

子育て交流エリア：広さ約175 m²(24m x 7.3m)

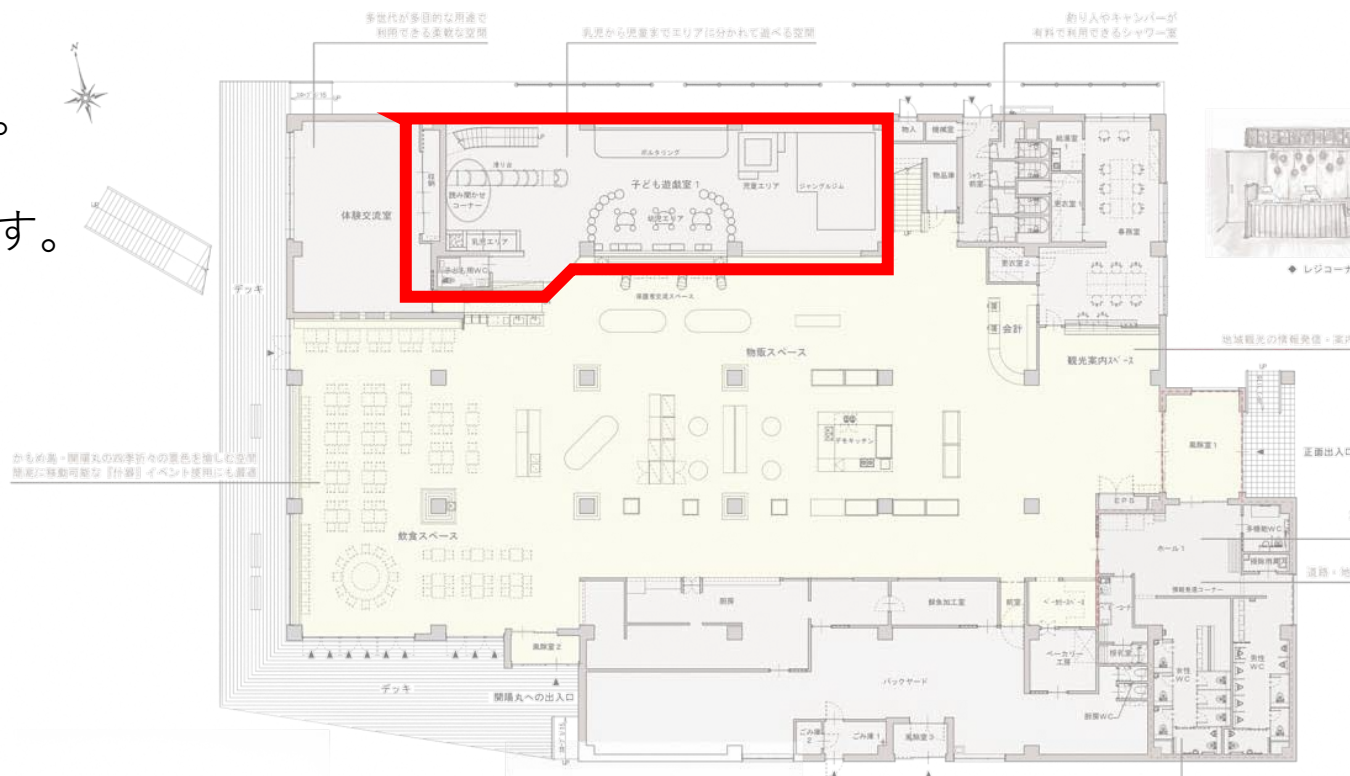
身体を育てる子ども遊戯施設

『子ども遊戯施設』はスタッフは常駐せず、子どもまたは保護者が主体となって利用する『一般営業』と、北海道コンサドーレ札幌などがイベントを行うイベント営業の2種で受付の予定。保険や、制約事項、宣誓事項が伴うことから入退場を管理し、利用人数なども考慮していきます。



※滑り台は、階段で2階に上がって滑り降ります。

※検討過程では、町内の専門家からのアドバイスもいただき、注意事項などに留意しています。



※ 最大60人の収容人数を想定

子育て交流エリア：広さ約175 m²(24m x 7.3m)

子どもの体力が全国平均を下回る北海道。北海道コンサドーレ札幌も加わりながら遊びを通じた基礎体力の向上を念頭に遊具を選定。あわせて年代別の遊具や利用エリアも考慮します。

※北海道コンサドーレ札幌が遊具の使い方・効能を監修。

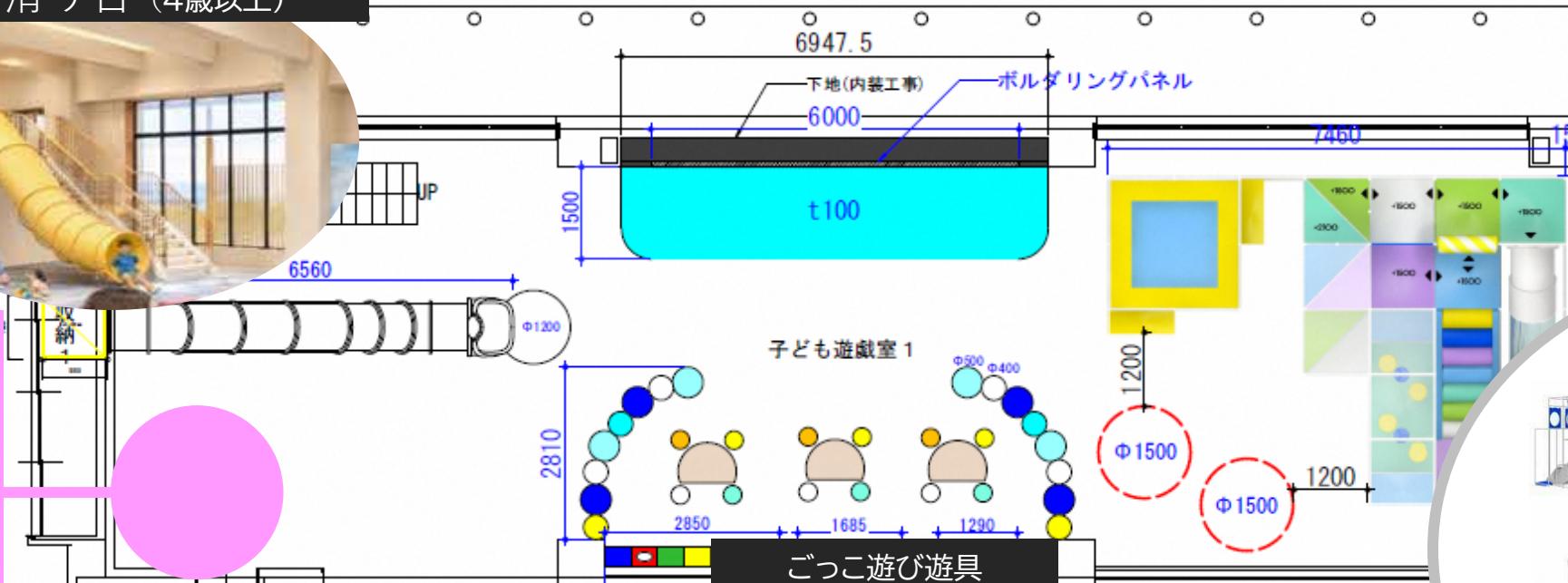
ボルダリング(4歳以上)



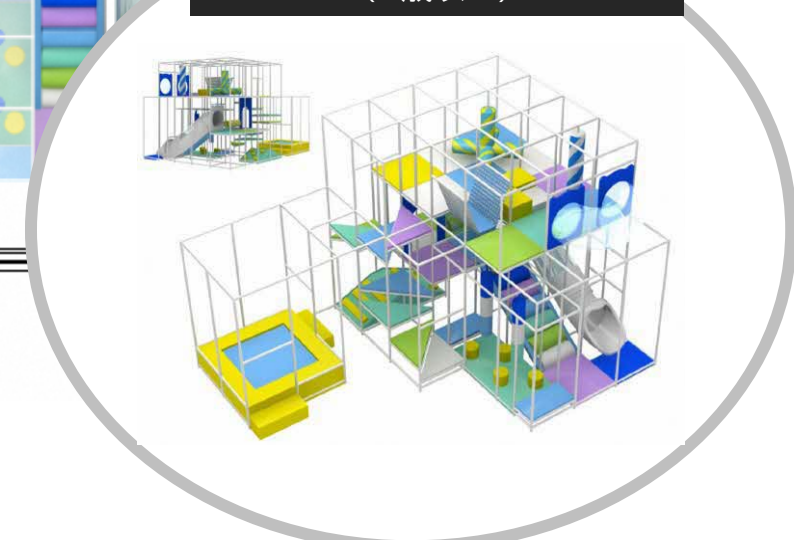
滑り台(4歳以上)



遊具エリア
0歳から2歳までの



ジャングルジム遊具(4歳以上)



キッズトイレ

子ども遊戯施設(46.4坪)

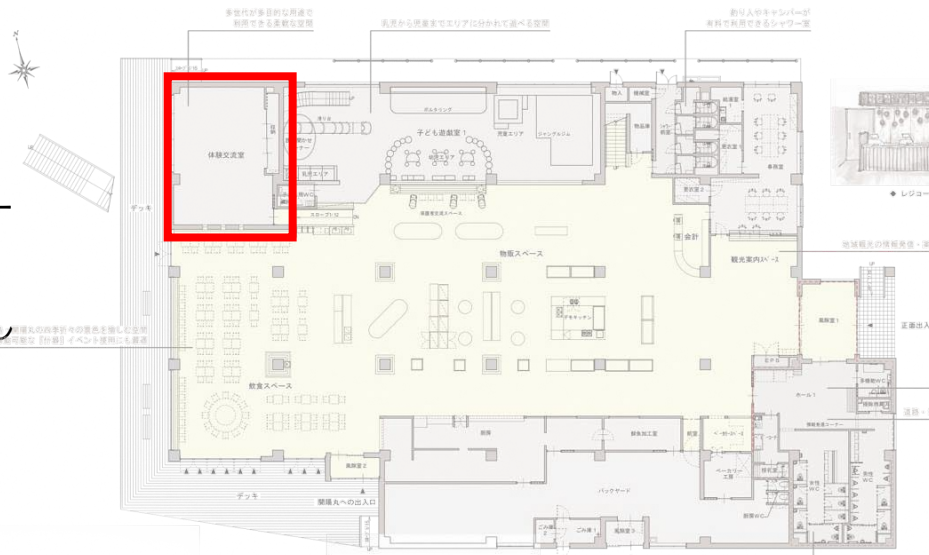


子育て交流エリア

体験交流室：広さ77 m²(約7.7m x 10m)

体操教室やワークショップ、ミニコンサート、パブリックビューイングなどさまざまなイベントや活動に活用できる体験交流スペース。サークルの発表会や地域の集まりなど、町民の皆さんの活動の舞台としてご利用いただけます。道の駅から生まれる、人と人のつながりと新しい地域のにぎわいの場です

■会議テーブル・イス 音響設備、映像投影設備 など完備



体操教室



趣味のワークショップ



ミニコンサート



パブリックビューイング



観光体験エリア

開陽丸記念館

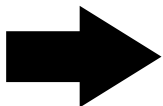
開陽丸の入館受付は、総合インフォメーションで行います。
 自動販売機で決済のあとQRコードレシートなどを発行し、
 開陽丸記念館に移動いただきます。
 開陽丸では、QR識別で入館できる方法の採用を検討中です。



受付から見学の流れ (イメージ案)



決済
受付
移動



見学



WEBでの事前決済 QRコード発行 も検討中です

個人だけでなく団体利用
の際も、ホームページや
スマートフォンから事前予
約決済ができるよう検討
しています。



観光体験エリア

海釣り公園（仮称） 国土交通省釣り文化振興モデル港

国土交通省の推進する釣り文化モデル港の北海道3番目の指定港であることを活かし、釣りを『安全に』『楽しむ』エリアとしての有料運営を検討しています。

■釣具レンタル(案)



子ども用
ライフジャケット



釣具各種レンタル

■安全への取り組み(案)



落水発信機



救命艇

■ルール・マナー啓蒙(案)



釣り教室
ルールマナー教室



魚捌き方教室

■釣りイベント(案)



釣り大会

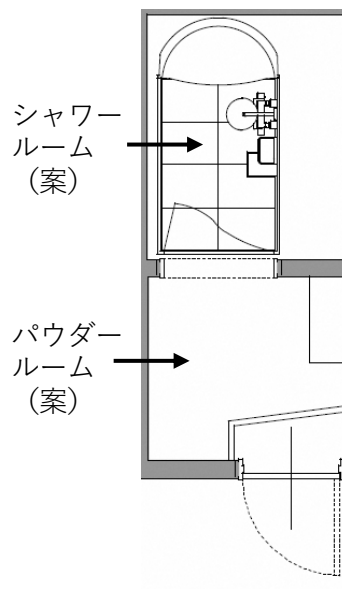
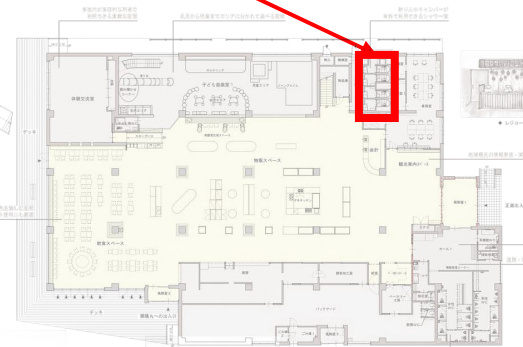


ゴミ拾い大会

シャワー施設

キャンプや、マリンスポーツの後で、着替えやパウダー施設を備えた有料のシャワールームを設置。特に女性からの支持が得られるサービスを重視し、4室のシャワールームを設けます。

シャワー施設(4室)



シャワー施設平面図

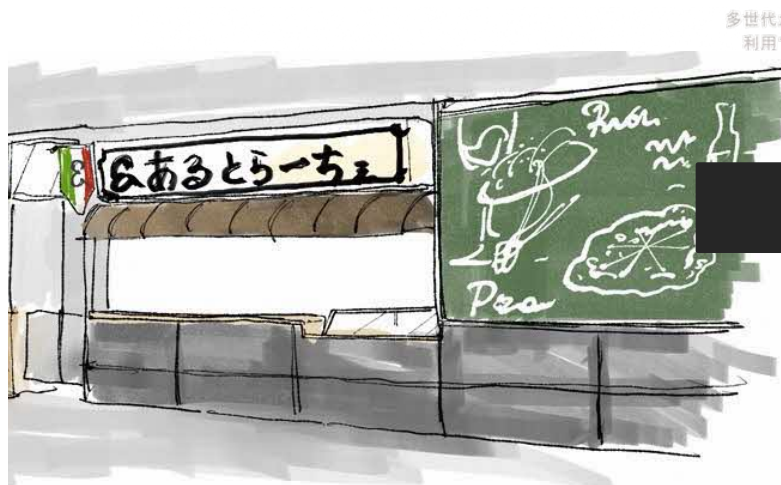


シャワールーム (案)



パウダールーム (案)

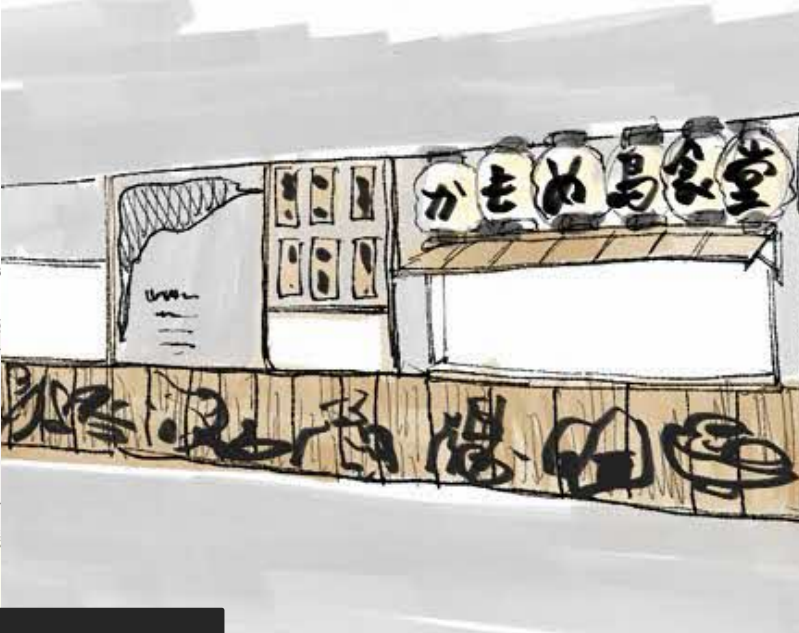
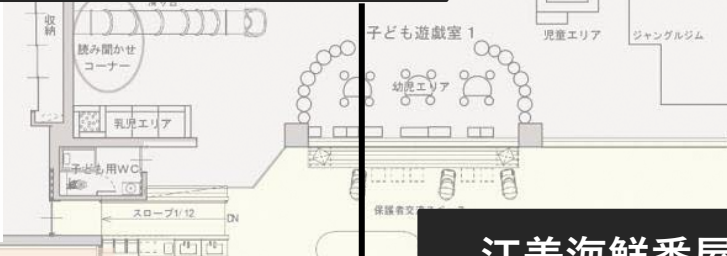
飲食エリア



多世代が多目的な用途で利用できる柔軟な空間

乳児から児童までエリアに分かれて遊べる空間

& アルトラーチェ



江差海鮮番屋 (仮称)



海まちぱん屋

フードコート



江差海鮮番屋

北前がに、海鮮丼と炉端焼

(仮称)

江差ブランド
と追分米



麺類

定食

※町内の協力業者からの仕入れ含む

&アルトライチェ

北海道牛乳ジェラートとピザ



パスタ

コーヒー

※近隣の食材からオリジナルジェラートを想定

海まちぱん屋

江差、パイと惣菜サンド



※町内の協力業者からの仕入れ含む

北前鮮魚店

港の朝を味わう



北前がに

繁虎サーモン

旬の魚介

加工魚など

※町内の協力業者からの仕入れ含む

江差ブランド
旬の鮮魚など



かもめ島商店

旅と暮らしをつなぐ



お惣菜

だし調味料

加工食品

加工食品

※近隣の協力業者からの仕入れ含む

(仮称)

地域食材と
土産菓子など

観光菓子

生スイーツ

スナック

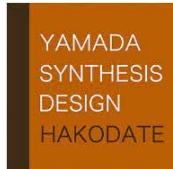
おかき

※町内の協力業者からの仕入れ含む

組織体制

江差町・新たな道の駅を手法とした江差町活性化プロジェクトグループ (コンソーシアム)

設計チーム



(有) オオフル建築
設計事務所

山田総合設計株式会社

建設チーム



株式会社田畑建設



亀田工業株式会社

亀田工業株式会社



タカハシアートプランニング
株式会社

運営チーム



株式会社
アイビック
施設運営 / 管理
体験



アイビック食品
株式会社
飲食 / 物販



SATUDORA
HOLDINGS

サツドラホールディングス
株式会社
店舗間連携 / 日用品

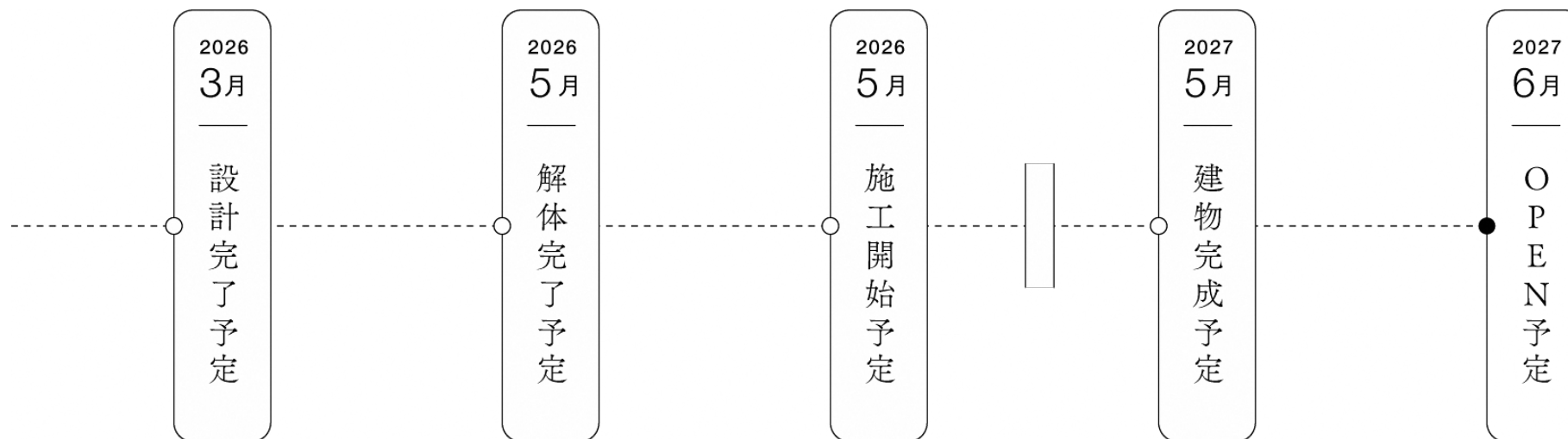
R/R REGIONAL
MARKETING

株式会社
リージョナル
マーケティング
EZOCAデータ活用



株式会社
コンサドーレ
オリジナルグッズ /
スポーツ教室

計画スケジュール



企画案

PLAN 01

町民と一緒に考える
道の駅のキャッチコピー

企画案

PLAN 02

町内に残る漁具や
古道具を活用した内装づくり

スタッフ

RECRUIT 01

募集開始
2026年 6月予定

スタッフ

RECRUIT 02

雇用開始
2027年 5月予定

本日のまちづくり懇話会(町民説明会)

【会 場】

- ・ 北部：水堀コミュニティセンター 10時～12時
- ・ 南部：江差町役場保健センター 14時～16時
- ・ 南部：江差町文化会館小ホール 18時～20時

【主 催】：江差町

【告 知】：広報えさし

その後は、町の皆様と定期的に意見交換会を企画しております。

次回は、6月17日（水）18:00～19:30を予定、
会場は江差町役場内の施設を予定しています。

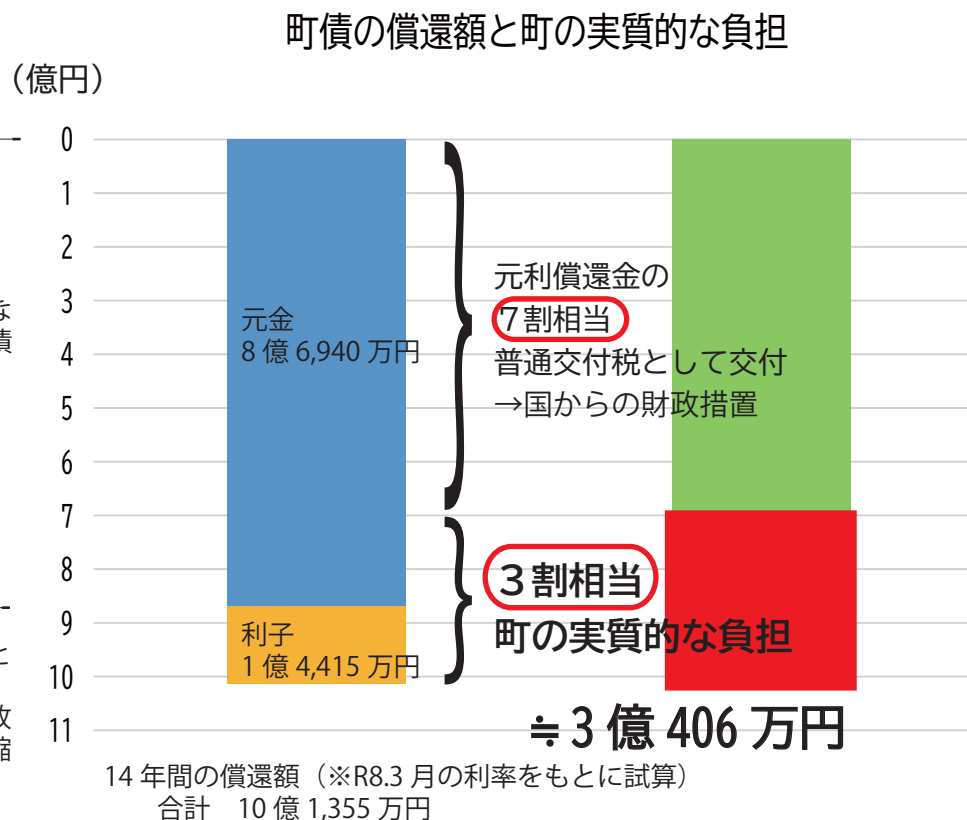
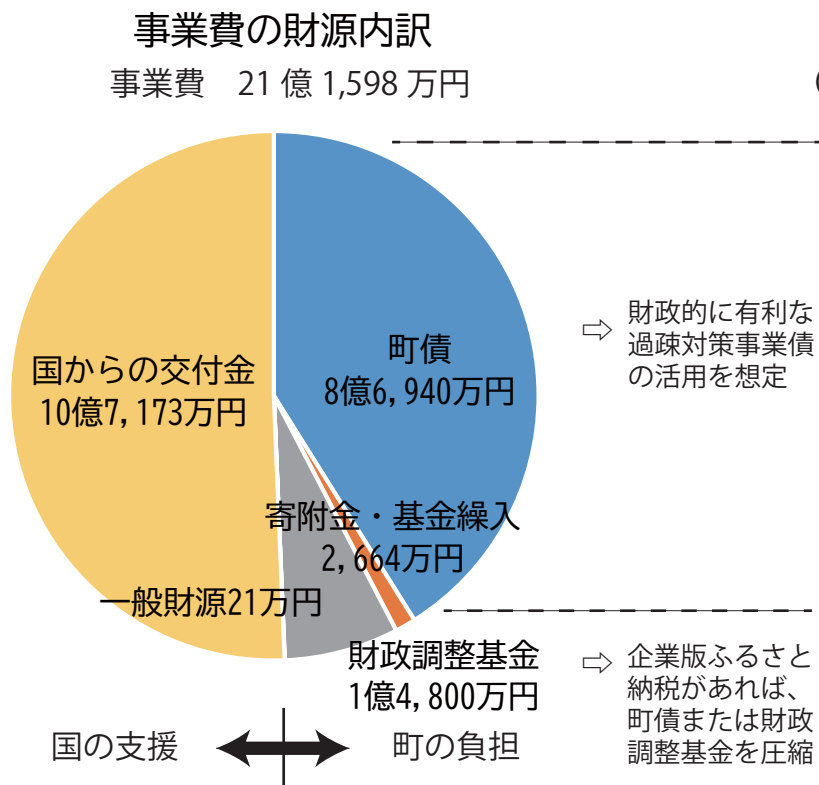
MESSAGE
FROM
KAMOMEJIMA
PROJECT



「道の駅かもめ島（仮称）」を
この地域の未来への贈り物に

(参考) 事業費、財源内訳、財源対策について

- ☞ 事業費 21 億 1,598 万円のうち、およそ 2 分の 1 を国からの交付金で賄います。また、江差町の負担分についても、有利な起債の活用などで、実質的な負担を最小限に抑えます。



- ・事業費は事業者公募の提案価格上限額からおよそ5千万円の減となっています。約2分の1は国からの交付金で賄い、残りの町負担についても、普通交付税による手厚い財源措置がある『過疎対策事業債』などの有利な起債を活用するとともに、企業版ふるさと納税の取り組みを継続し、町の財政負担を可能な限り抑制します。
- ・事業費には開陽丸管理棟の解体撤去費用も含まれています。開陽丸管理棟は平成2年3月に完成。築35年が経過し、老朽化が進み、建物の維持管理も大きな課題になっていました。新たな道の駅は、開陽丸管理棟を解体し、跡地に整備するもので、一体的に進めることで、解体費用も国の交付金の対象となっています。